

関東甲信越英語教育学会 第38回千葉研究大会プログラム一覧

■プログラムは通し番号で示されています。同じ番号のプログラムは、同時進行で開催します。

■展示会場では大会開催期間、協賛企業による展示が随時行われています。

8月23日(土)			
11:30 - 12:30	理事会・受付		企業 展示
12:30 - 12:50	開会行事		
13:00 - 13:30 13:40 - 14:10 14:20 - 14:50 15:00 - 15:30	1-A 自由研究発表・実践報告(4枠)	1-B ポスター発表	
15:30 - 15:50	休憩		
15:50 - 17:30	2 講演 「フィンランドの英語教育から学べること」 伊東治己(鳴門教育大学)		
17:50 - 19:20	3 懇親会		

8月24日(日)			
9:40 - 10:10	受付		企業 展示
10:10 - 10:40 10:50 - 11:20	4-A 自由研究発表・実践報告(2枠)	4-B ポスター発表	
11:20 - 11:40	5-A 総会		
11:40 - 12:30	昼食(学会各委員会・事務局合同会議)	5-B 学生昼食会(11:20 - 12:30)	
12:30 - 13:00 13:10 - 13:40	6-A 自由研究発表・実践報告(2枠)	6-B ポスター発表	
13:40 - 14:00	休憩		
14:00 - 15:10	7-A 委員会企画 (学会誌委員会) 「英語教育研究におけるデータ収集方法 測りたいものを測る方法」 酒井英樹(信州大学) 小泉利恵(順天堂大学)	7-B ワークショップ(小学校編) 「『生きた英語』の指導」 Rhys John Moses (千葉県我孫子市立並木小学校) Vincent Koh Ju Boon (千葉県我孫子市立白山中学校・ 我孫子第四小学校)	
15:10 - 15:30	休憩		
15:30 - 16:40	8-A 実践報告(中学校編) 「CAN-DO リストと年間指導計画及び 単元計画を有機的に連動させた指導」 池田秀一 (千葉県木更津市立金田中学校)	8-B 実践報告(高等学校編) 「学習到達目標達成に至る道： CAN-DO リストの意義を考える」 戸村玲子(千葉県立印旛明誠高等学校) 羽計仁子(千葉県立成田国際高等学校) 木村一男(千葉県立成田国際高等学校)	
16:40 - 16:50	閉会行事		

8月23日(土)のプログラム詳細

開会行事 12:30 ~ 12:50

場 所： サウスウィング2206大講義室
 挨拶： 関東甲信越英語教育学会 会長 松沢伸二（新潟大学）
 第38回千葉研究大会 会場校代表 安井利一（明海大学・学長）
 第38回千葉研究大会 実行委員長 高田智子（明海大学）
 大会事務局より連絡：大会事務局長 金子義隆（明海大学）
 学会事務局より連絡：学会事務局長 本田勝久（千葉大学）
 司 会： 第38回千葉研究大会 副実行委員長 小林裕子（明海大学）

1-A. 自由研究発表 13:00 ~ 15:30

1 コマ目： 13:00 ~ 13:30 3 コマ目： 14:20 ~ 14:50
 2 コマ目： 13:40 ~ 14:10 4 コマ目： 15:00 ~ 15:30

講義室 (2403)		13:00	13:40	14:20	15:00	リーディング
時間	氏名	所 属		発 表 題 目		
	大田悦子 砂田 緑 駒形知彦	東洋大学 東京学芸大学大学院生 埼玉県立与野高等学校		読解指導における選択的扱いの効果 文脈情報はどこまで助けになるか		
	細田雅也	筑波大学大学院生		英文を読んだ後に残る記憶 情報の明示性と親密度を観点とした検証		
	加藤大樹	筑波大学大学院生		複数の登場人物がもたらすテキストの複雑性が EFL 学習者の推論に与える影響		
	中野達也	上智大学大学院生		よい読み手になるための必要条件 Part1 語彙サイズ編		

講義室 (2404)		13:00	13:40	14:20	15:00	ライティング
時間	氏名	所 属		発 表 題 目		
	鈴木準二	千葉県立松戸六実高等学校		高等学校でのライティングにおけるモデル文の使用に関する研究		
	高山洋一	鎌倉学園中学校高等学校		「コミュニケーションを意識した Summary Writing」活動の提案 高校生への実践を踏まえて		
	田畑光義 大井恭子	千葉県香取市立佐原中学校 千葉大学		キューカードを用いた中学生へのライティング指導		
	吉田和代 大井恭子	千葉県大網白里市立 増穂中学校 千葉大学		中学校におけるパラグラフ・ライティングを意識した「書く」指導法の研究 Five Square Writing を用いた段階的な「書く」指導からの示唆		

講義室 (2407)		13:00	13:40	14:20	15:00	スピーキング・早期英語教育
時間	氏名	所属			発表題目	
	小林 翔	東京都立白鷗高等学校			個別式発音指導方法(グルグルメソッド)を取り入れた授業実践とその効果	
	吉田木乃実 静 哲人	大東文化大学大学院生 大東文化大学			短時間音節カウント練習が小学生の音節感覚に及ぼす短期的効果	
	高山芳樹	東京学芸大学			英単語のリズムパターン提示が発音の通じやすさを与える影響	
	鈴木 誠 河合裕美	埼玉県立南陵高等学校 神田外語大学			高校生の英語発音への意識と発話の正確性の変化 スピーキング重視の授業の効果	

講義室 (2408)		13:00	13:40	14:20	15:00	ストラテジー・早期英語教育・その他
時間	氏名	所属			発表題目	
	小林順子	東京都足立区立第六中学校			中学1年生におけるオリジナルCAN-DOリストの自己評価	
	松沢伸二 上村慎吾	新潟大学 新潟大学教育学部附属新潟中学校			自律を育てる英語指導モデル 見直し振り返り用プログレスカードとポートフォリオを用いて	
	臼倉美里 緑川日出子 枝廣真弓 富水美佳	東京学芸大学 元・昭和女子大学 東京都立紅葉川高等学校 東洋大学京北中学校			ポートフォリオ的アプローチに基づいた授業実践 学習者の自律を目指したプログレスカードとポートフォリオの活用	
	寺沢拓敬	日本学術振興会特別研究員 PD			小学校英語をめぐる保護者の意識 大規模意識調査データの2次分析から	

講義室 (2434)		13:00	13:40	14:20	15:00	教材開発・語彙・その他
時間	氏名	所属			発表題目	
	山本成代 臼倉美里	創価大学 東京学芸大学			ディクトグロスを用いた学習者中心型授業の効果	
	Mayumi TSUBAKI Akihiko SUMIDA	Bunkyo Gakuin University Nihon University			A Comparison of Dictogloss and Sentence Writing as an English Vocabulary Learning Writing Task for University Students: Perspectives From the Involvement Load Hypothesis	
	西垣知佳子 山下美峰 田村 敦 北林由起子	千葉大学 千葉県浦安市立浦安中学校 千葉県浦安市立舞浜小学校 千葉県立浦安高等学校			地域の生活・文化を伝える「ふるさと浦安 英語カルタ」の作成と小・中・高の連携	
	西坂高志 西垣知佳子 小山義徳 神谷 昇	千葉県旭市立第一中学校 千葉大学 千葉大学 千葉大学			コーパス観察による中学校での語彙・文法の「教えない教え方」の実践	

時間	氏名	所属	発表題目
講義室(2435)			語彙・辞書・コーパス
13:00		13:40	14:20
15:00			
	佐藤正伸	慶應義塾大学大学院生	英語基本動詞の意味・用法 日本人大学生による聴覚動詞の習得調査
	末岡敏明	東京学芸大学附属小金井中学校	英語の基本体系を見直す 「動詞」の問題を中心に
	高橋有加	東京外国語大学大学院生	CEFR 基準特性としての関係代名詞の習得順序 英作文コーパスによる検証
	岡田順子	スクールE	日本人高校生の英語力、記憶力、語彙サイズと、三種類の語彙ストラテジー使用との相関についての考察

1-B, 4-B, 6-B. ポスター発表 (翌日も展示されています)

場 所：ノースウィング4階学生ホール			
氏名	所属	発表題目	
山浦雄介	長野県立望月高等学校	ICT の使用と英語の使用を高校生はどのように受け止めるか？ Exploratory Practice の枠組みを用いた実践報告	
木澤利英子	東京大学大学院生	オールイングリッシュ授業の実態と影響 大学生の英語学習動機、効力感、意欲に着目して	
内田富男	明星大学	高校生は CEFR Level-A の形容詞をどのように使うのか	
鐺木 元	早稲田大学	決定木による英語対話評価の特徴分析	
根岸純子	鶴見大学		

ノースウィング4階学生ホールにて研究・実践報告が掲示されます。発表者が指定の時間帯にポスター前に待機し、参加者と質疑応答を行います。

2. 講演 15:50 ~ 17:30

場 所： 大講義室(2206)
 テーマ： 「フィンランドの英語教育から学べること」
 講演者： 伊東治己(鳴門教育大学)
 司 会： 松沢伸二(新潟大学)

3. 懇親会 17:50 ~ 19:20

場 所： 学内レストラン「ニューマリズ」
 参加費： 4,000円
 司 会： 志村典英(市原中央高等学校)

8月24日(日)のプログラム詳細

4-A. 自由研究発表 10:10 ~ 11:20

1 コマ目: 10:10 ~ 10:40

2 コマ目: 10:50 ~ 11:20

講義室 (2403)		10:10	10:50	リーディング・その他
時間	氏名	所属		発表題目
	鈴木広子	東海大学		英語で理解するリーディング活動は可能か
	浅見道明	筑波大学附属高等学校		英語で行われる英語授業に対する高等学校生徒の意識調査
	山口高領	早稲田大学		

講義室 (2404)		10:10	10:50	ライティング
時間	氏名	所属		発表題目
	工藤洋路	駒沢女子大学		英作文のトピック及びプロンプトの組み合わせと学習者の感じる難易度との関係
	ガイル・ミツ	株式会社 教育測定研究所		
	小林夏子	株式会社 教育測定研究所		
	生田裕二	千葉県立東金高等学校		なぜこの前置詞を使えないか 「AのB」という表現における前置詞使用の一考察

講義室 (2407)		10:10	10:50	スピーキング
時間	氏名	所属		発表題目
	飯村文香	茨城大学		日本人英語学習者における合同スピーチコンテストと不安の関係 明示的文法指導とアクティビティの試み
	野村幸代	茨城大学		
	延原みか子	東京都立産業技術高等専門学校		英語ディベート指導の初期段階における、ICTを活用した授業実践 高専2年生クラスにおけるデジタル教科書の使用例の紹介

講義室 (2408)		10:10	10:50	ストラテジー・ビリーフ・その他
時間	氏名	所属		発表題目
	阿川敏恵	順天堂大学		自己決定理論を越えて 日本の大学生外国語学習者の動機づけ要因をさぐる面接調査
	酒井英樹	信州大学		中学生の英語学習実態に関するインタビュー分析 質的分析手法の TAE を用いて
	工藤洋路	駒沢女子大学		
	加藤由美子	ベネッセ教育総合研究所		
	福本優美子	ベネッセ教育総合研究所		

講義室 (2434)		10:10	10:50	ライティング・その他
時間	氏名	所属		発表題目
	太田恵理子	横浜国立大学大学院生		中学生の苦手意識に学ぶ授業改善の試み
	齋藤理一郎	群馬県立太田フレックス高等学校		外国籍生徒と共生する教室での異文化交流実践報告 言語と文化の多元的アプローチ (FREPA) を参照として
	安達理恵	愛知工科大学		
	酒井志延	千葉商科大学		

講義室 (2435)		10:10	10:50	語彙・辞書・コーパス・早期英語教育
時間	氏名	所属		発表題目
	吉村博与	東京都荒川区立第一日暮里小学校		英語の語彙についての小学校児童の受容的知識に関する継続調査
	松本由美	玉川大学		第二言語習得理論に基づく小学校外国語活動における英語絵本の効果

5-A. 総会 11:20 ~ 11:40

場 所： 講義室 (2402)
 司 会： 学会事務局長 本田勝久 (千葉大学)

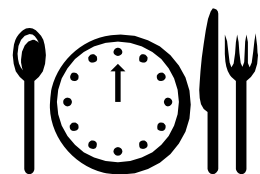
会員の皆様は必ずご参加ください。
 関東甲信越英語教育学会の事業報告、今後の事業方針、人事、決算・予算などを議決します。
 会員の方は万障お繰り合わせの上、ご出席ください。

5-B. 学生昼食会 11:20 ~ 12:30 (場所: 講義室 (2304))

例年、関東甲信越英語教育学会には多数の学部生、大学院生が参加します。例年通り、若い学生たちの交流の場を設けます。自分の研究テーマや興味のある分野、卒業論文・修士論文に向けての情報交換などを通じ、今後の勉強に生かしてください。

昼食 11:40 ~ 12:30

学内レストラン「ニューマリンス」
 23日(土)は11:30~20:00(ラストオーダー 19:30)、24日(日)は11:30~19:30(ラストオーダー 19:00)の間営業いたします。
 会場付近にはコンビニが3軒あり、近辺にフードコート(イトーヨーカドー1階)やレストラン施設がございます。大会期間中は混雑が予想されますので、ご了承ください。



6-A. 自由研究発表 12:30 ~ 13:40

3コマ目: 12:30 ~ 13:00

4コマ目: 13:10 ~ 13:40

講義室(2403)		12:30	13:10	その他
時間	氏名	所属		発表題目
	鈴木真奈美	法政大学		大学におけるアカデミックスキルのためのコンテンツ中心授業の実践

講義室(2404)		12:30	13:10	その他
時間	氏名	所属		発表題目
	森本 智	大東文化大学		名詞句の習得 意味理解の過程
	奥村耕一	神奈川県横浜市立旭中学校		後置修飾による名詞句の定着に関する研究 名詞句内部構造把握の調査から見える中学生のインプット処理の現状

講義室(2407)		12:30	13:10	スピーキング
時間	氏名	所属		発表題目
	伊藤正彦	大妻多摩中学高等学校		ICTとTEDを使ったプレゼンテーション指導の実践報告
	大久保京子	千葉県立佐倉高等学校		スピーチ・プレゼンテーションでの評価 評価構成要素に関する考察

講義室(2408)		12:30	13:10	ストラテジー・ビリーフ・その他
時間	氏名	所属		発表題目
	阿久津仁史	東京都文京区立茗台中学校		語彙学習方略に対する中学生の知能特性の影響 6回の実験授業の分析
	田村岳充	宇都宮大学教育学部 附属中学校		教員生徒間の相互作用 IRF 構造に関する事例研究

講義室(2434)		12:30	13:10	その他
時間	氏名	所属		発表題目
	林 千賀	獨協大学		海外語学短期留学がもたらす効果の持続性
	鈴木理恵	成蹊大学		学生の言語的・情意的側面に見られる変化
	星加真実	東京学芸大学大学院生		行動・コミュニケーションの特性に応じた英語学習 自閉症傾向と外国語学習スタイル, 学習不安の関係

時間	氏名	所属	発表題目
12:30	本田勝久	千葉大学	語彙・辞書・コーパス・早期英語教育 小学校英語教育における語彙リストの作成に向けて 小学校英語語彙プロジェクト
13:10	神谷 昇	千葉大学	
	長谷部郁子	筑波大学	
	吉村博与	東京都荒川区立 第一日暮里小学校	
	宮本 弦	白百合女子大学	
	本多正敏	神田外語大学	
	平井 愛	関東学院大学	
	山本長紀	木更津工業高等専門学校	
	星加真実	東京学芸大学大学院生	
	投野由紀夫	東京外国語大学	

7-A. 委員会企画（学会誌委員会） 14：00 ～ 15：10

場 所： 講義室（2402）
 テーマ： 「英語教育研究におけるデータ収集方法 測りたいものを測る方法」
 講 師： 酒井英樹（信州大学）
 小泉利恵（順天堂大学）
 コーディネーター： 斉田智里（横浜国立大学）

7-B. ワークショップ/実践報告（小学校編） 14：00 ～ 15：10

場 所： 講義室（2401）
 テーマ： 「『生きた英語』の指導」
 講 師： Rhys John Moses（千葉県我孫子市立並木小学校）
 Vincent Koh Ju Boon（千葉県我孫子市立白山中学校・我孫子第四小学校）
 コーディネーター： 佐藤知代（千葉県我孫子市教育委員会）

8-A. ワークショップ/実践報告（中学校編） 15：30 ～ 16：40

場 所： 講義室（2401）
 テーマ： 「CAN-DOリストと年間指導計画及び単元計画を有機的に連動させた指導」
 講 師： 池田秀一（千葉県木更津市立金田中学校）
 コーディネーター： 吉村政幸（千葉県教育庁南房総教育事務所）
 庄司義広（千葉県教育庁南房総教育事務所）

8-B. ワークショップ/実践報告(高等学校編) 15:30 ~ 16:40

場 所: 講義室(2402)
テーマ: 「学習到達目標達成に至る道: CAN-DOリストの意義を考える」
講 師: 戸村玲子(千葉県立印旛明誠高等学校)
羽計仁子(千葉県立成田国際高等学校)
木村一男(千葉県立成田国際高等学校)
コーディネーター: 高田智子(明海大学)

閉会行事 16:40 ~ 16:50

場 所: 講義室(2402)
挨 拶: 関東甲信越英語教育学会 会長 松沢伸二(新潟大学)
第38回千葉研究大会 実行委員長 高田智子(明海大学)
次期大会(第39回山梨研究大会)担当 杉田由仁(山梨県立大学)
大会事務局より連絡: 大会事務局長 金子義隆(明海大学)
学会事務局より連絡: 学会事務局長 本田勝久(千葉大学)
司 会: 第38回千葉研究大会副実行委員長 小林裕子(明海大学)

大会参加者の方へ

- ・大会当日は、「大会発表要綱」を販売いたしません。恐れ入りますが、大会ご参加の際には本要綱をご持参ください。
- ・大会本部は、ノースウィング2階の2201 講義室です。
- ・ノースウィング4階の学生ホールを大会参加者用一般休憩室とします。お気軽にご利用ください。
- ・レストラン「ニューマリンス」は、23日(土)・24日(日)とも下記の時間帯に営業しております。
23日(土)【営業時間: 11:30~20:00】(ラストオーダー19:30)
24日(日)【営業時間: 11:30~19:30】(ラストオーダー19:00)
- ・学内売店は閉店しております。
*会場付近にはコンビニが3軒あり、近辺にフードコート(イトーヨーカドー1階)やレストラン施設がございます。大会期間中は混雑が予想されますので、ご了承ください。
- ・できるだけ公共交通機関をご利用ください。お車でお越しの方は、学内の第一駐車場をご利用いただけます。

発表者の方へ

- ・発表当日に使用されるハンドアウト等の印刷は、あらかじめ各自でご準備ください。大会会場内には、コピー機がございませんので、ご注意ください。